

**【表紙】**

**【提出書類】** 有価証券報告書の訂正報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の2第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成26年5月27日

**【事業年度】** 第12期(自平成23年4月1日至平成24年3月31日)

**【会社名】** 株式会社エーアンドエーマテリアル

**【英訳名】** A&A Material Corporation

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 中村 勇二

**【本店の所在の場所】** 横浜市鶴見区鶴見中央二丁目5番5号

**【電話番号】** 横浜045(503)5760(代表)

**【事務連絡者氏名】** 経理部長 白井 直人

**【最寄りの連絡場所】** 横浜市鶴見区鶴見中央二丁目5番5号

**【電話番号】** 横浜045(503)5760(代表)

**【事務連絡者氏名】** 経理部長 白井 直人

**【縦覧に供する場所】** 株式会社エーアンドエーマテリアル関西支店  
(大阪府大阪市北区太融寺町2番9号)

株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年6月29日に提出いたしました第12期(自平成23年4月1日至平成24年3月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、当該有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第5 経理の状況

##### 1 連結財務諸表等

###### (1)連結財務諸表

###### 注記事項

(退職給付関係)

(税効果会計関係)

##### 2 財務諸表等

###### (1)財務諸表

###### 注記事項

(税効果会計関係)

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

## 第一部 【企業情報】

## 第5 【経理の状況】

## 1 【連結財務諸表等】

## (1) 【連結財務諸表】

## 【注記事項】

(退職給付関係)

## 2.退職給付債務に関する事項

(訂正前)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
(1) 退職給付債務(百万円)	4,222	4,339
(2) 年金資産(百万円)	56	95
(3) 未積立退職給付債務((1) + (2))(百万円)	4,166	4,243
(4) 会計基準変更時差異の未処理額(百万円)	1,531	1,148
(5) 未認識数理計算上の差異(百万円)	208	468
(6) 未認識過去勤務債務(債務の減額)(百万円)	73	24
(7) 連結貸借対照表計上額純額((3) + (4) + (5) + (6))(百万円)	2,352	2,602
(8) 前払年金費用(百万円)		
(9) 退職給付引当金((7) - (8))(百万円)	2,352	2,602

(注) 省略

(訂正後)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
(1) 退職給付債務(百万円)	4,222	4,339
(2) 年金資産(百万円)	56	172
(3) 未積立退職給付債務((1) + (2))(百万円)	4,166	4,167
(4) 会計基準変更時差異の未処理額(百万円)	1,531	1,148
(5) 未認識数理計算上の差異(百万円)	208	391
(6) 未認識過去勤務債務(債務の減額)(百万円)	73	24
(7) 連結貸借対照表計上額純額((3) + (4) + (5) + (6))(百万円)	2,352	2,602
(8) 前払年金費用(百万円)		
(9) 退職給付引当金((7) - (8))(百万円)	2,352	2,602

(注) 省略

## (税効果会計関係)

(訂正前)

## 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
繰延税金資産		
退職給付引当金	929百万円	926百万円
役員退職慰労引当金	51百万円	57百万円
賞与引当金	20百万円	60百万円
会員権等評価損	70百万円	62百万円
貸倒引当金	47百万円	22百万円
繰越欠損金	1,421百万円	1,250百万円
石岡事業所土地整備等費用	727百万円	654百万円
減損損失	1,151百万円	693百万円
資産除去債務	15百万円	7百万円
その他	148百万円	155百万円
繰延税金資産小計	4,584百万円	3,890百万円
評価性引当額	4,584百万円	3,890百万円
繰延税金資産合計	百万円	百万円
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	57百万円	46百万円
繰延ヘッジ損益	18百万円	百万円
繰延税金負債合計	76百万円	46百万円
繰延税金負債の純額	76百万円	46百万円

上記のほか、事業用土地の再評価に係る繰延税金負債（前連結会計年度 4,480百万円、当連結会計年度 3,659百万円）を計上しております。

(訂正後)

## 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
繰延税金資産		
退職給付引当金	929百万円	926百万円
役員退職慰労引当金	51百万円	57百万円
賞与引当金	20百万円	60百万円
会員権等評価損	70百万円	62百万円
貸倒引当金	47百万円	22百万円
繰越欠損金	1,045百万円	701百万円
石岡事業所土地整備等費用	727百万円	654百万円
減損損失	1,151百万円	693百万円
資産除去債務	15百万円	7百万円
その他	148百万円	155百万円
繰延税金資産小計	4,208百万円	3,341百万円
評価性引当額	4,208百万円	3,341百万円
繰延税金資産合計	百万円	百万円
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	57百万円	46百万円
繰延ヘッジ損益	18百万円	百万円
繰延税金負債合計	76百万円	46百万円
繰延税金負債の純額	76百万円	46百万円

上記のほか、事業用土地の再評価に係る繰延税金負債（前連結会計年度 4,480百万円、当連結会計年度 3,659百万円）を計上しております。

## 2 【財務諸表等】

## (1) 【財務諸表】

## 【注記事項】

(税効果会計関係)

(訂正前)

## 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生的主要原因別の内訳

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当事業年度 (平成24年3月31日)
繰延税金資産		
退職給付引当金	647百万円	658百万円
役員退職慰労引当金	23百万円	30百万円
賞与引当金	百万円	21百万円
関係会社事業損失引当金	221百万円	199百万円
貸倒引当金	32百万円	6百万円
会員権等評価損	33百万円	28百万円
関係会社株式等評価損	806百万円	725百万円
繰越欠損金	767百万円	678百万円
石岡事業所土地整備等費用	727百万円	654百万円
減損損失	662百万円	666百万円
資産除去債務	7百万円	2百万円
その他	41百万円	53百万円
繰延税金資産小計	3,972百万円	3,725百万円
評価性引当額	3,972百万円	3,725百万円
繰延税金資産合計	百万円	百万円
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	21百万円	19百万円
繰延ヘッジ損益	18百万円	百万円
繰延税金負債合計	39百万円	19百万円
繰延税金負債の純額	39百万円	19百万円

上記のほか、事業用土地の再評価に係る繰延税金負債（前事業年度447百万円、当事業年度359百万円）を計上しております。

(訂正後)

## 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当事業年度 (平成24年3月31日)
繰延税金資産		
退職給付引当金	647百万円	658百万円
役員退職慰労引当金	23百万円	30百万円
賞与引当金	百万円	21百万円
関係会社事業損失引当金	221百万円	199百万円
貸倒引当金	32百万円	6百万円
会員権等評価損	33百万円	28百万円
関係会社株式等評価損	806百万円	725百万円
繰越欠損金	679百万円	480百万円
石岡事業所土地整備等費用	727百万円	654百万円
減損損失	662百万円	666百万円
資産除去債務	7百万円	2百万円
その他	41百万円	53百万円
繰延税金資産小計	3,883百万円	3,528百万円
評価性引当額	3,883百万円	3,528百万円
繰延税金資産合計	百万円	百万円
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	21百万円	19百万円
繰延ヘッジ損益	18百万円	百万円
繰延税金負債合計	39百万円	19百万円
繰延税金負債の純額	39百万円	19百万円

上記のほか、事業用土地の再評価に係る繰延税金負債（前事業年度447百万円、当事業年度359百万円）を計上しております。